

第6次横須賀市男女共同参画プラン

～ジェンダー平等と多様な性を尊重する社会を目指して～

令和5年度（2023年度）～令和8年度（2026年度）

令和5年（2023年）3月
横須賀市

ジェンダー平等と多様な性を尊重する社会を目指して

横須賀市は、平成6年に横須賀市女性行政総合プランを策定して以降、男女共同参画社会の実現を目指し、様々な取り組みを進めてまいりました。そしてこのたび、ジェンダー平等と多様な性の尊重に関する施策をさらに推進するための基本計画として、第6次横須賀市男女共同参画プランを策定いたしました。



平成30年3月の第5次横須賀市男女共同参画プランの策定から現在に至るまで、世界規模での感染症の拡大をはじめ、非常に多くの社会情勢の変化がありました。今後も社会は、これまでにないスピードで変化を続けていくことと思いますが、その変化に迅速に適應できるよう、引き続き様々な施策を全力で取り組んでまいり所存です。

横須賀市は、令和4年4月に人権・男女共同参画課から人権・ダイバーシティ推進課に課名変更するとともに、組織改正を行い市長室へ移管しました。今後はさらに、本市の全施策にジェンダー平等の理念を貫き、多様性社会への理解の促進を図ってまいります。

第6次横須賀市男女共同参画プランでは、根強く残る固定的な性別役割分担意識やジェンダーに基づく暴力など様々な課題を明確にし、多様な性を尊重する社会の実現に向けた取り組みも示しています。そして、横須賀で暮らす全ての人々が、お互いを認めあい、助けあうことのできるまち、すなわち「誰も一人にさせないまち」の実現を目指し、これまで以上に邁進してまいり所存です。

結びに、本プランの策定にあたり、思慮に富むご議論・ご審議を賜りました横須賀市男女共同参画及び多様な性に関する審議会委員の皆様をはじめ、各種アンケート調査にご協力いただいた多くの皆様に、心から感謝申し上げます。

令和5年（2023年）3月

横須賀市長

比地克明

目次

第1章 プランの策定にあたって	1
1 横須賀市の経緯	1
2 背景	2
3 言葉の定義	4
第2章 横須賀市の現状と課題	5
1 人口の推移	5
2 ジェンダー平等と多様な性をめぐる状況	7
第3章 プランの基本的な考え方	13
1 策定の趣旨	13
2 プランの位置付け	
3 計画名称	14
4 計画期間	
5 基本理念	
6 目標	15
7 施策の方向性	
8 施策	
9 プランの体系	16
10 指標・数値目標の設定	17
11 プランの進行管理	18
12 プラン体系図	20
第4章 事業の内容	21
目標1 ジェンダー平等推進と多様な性を尊重する環境づくり	21
目標2 全ての人が活躍できる環境づくり	29
目標3 生涯を通じて健康に暮らせる環境づくり	39
目標4 全ての人が安心して暮らせる環境づくり	42
目標5 ジェンダーに基づく暴力のない環境づくり	45
■ 参考資料	51
● プラン策定の経過	52
● 横須賀市男女共同参画及び多様な性を尊重する社会実現のための条例	54
横須賀市男女共同参画及び多様な性を尊重する社会実現のための条例施行規則	57
● 国内外の動き	58
● 用語解説	61
● 相談窓口一覧	64

凡例

- 1 数値について
本プランに掲載している数値は、四捨五入の端数処理をしているため、合計と内訳の合計が一致しない場合があります。
- 2 記号「*」について
本プランに記載している記号は、61ページ以降の用語解説に載せている用語を示します。